

2. 指標設定

成果指標	指標名	一般廃棄物適正処理		目標年度	指標の設定理由			
	数値	—			適切な住環境を保全するため			
活動指標	指標	a	回収回数	b	c		d	
	数値	目標	随時	目標	目標		目標	

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H21	H22	H23
一般廃棄物適正処理		—	—	—

活動指標名		単位	H21	H22	H23
a	回収回数	回	—	47回	44回
b					
c					
d					

4. 課題と対応

課題
市民の要望が多様になり、増加傾向に苦慮している
対応（改善点等）
市民の要望の整理及び迅速な処理を行う必要がある

5. 事業費・・・H21～H23（決算額）、H24（予算現額）

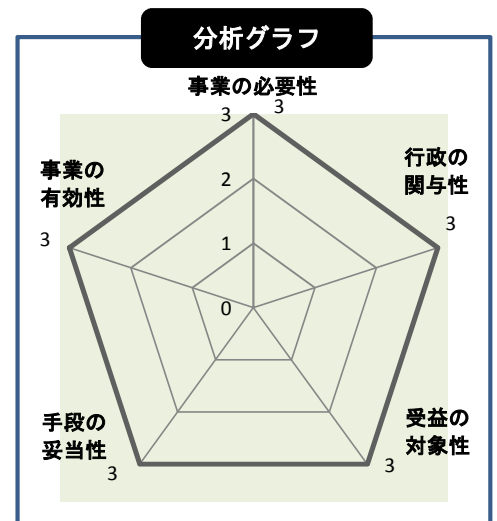
決算額（千円）		H21	H22	H23	H24
うち経常経費		3,262	235	88	226
財源内訳	国費				
	県費				
	市債				
	その他				8
	一般財源	3,262	235	88	218
うち経常		3,262	235	88	218
事業費に係る人件費		427	438	430	429

6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
適正処理を推進するため

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3 事業の必要性が高い
② 行政の関与性	責任領域の精査	3 法令等により、市が実施主体であることが定められている
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3 広く市民に享受できている
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3 目的達成のために適切な手段である
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3 期待したとおりの成果が上がっている



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	適正処理に努めること。